

平成27年度

長井市社会福祉協議会事業報告書

平成27年度事業報告

今年度は、国外ではネパール大地震、パリ同時多発テロ、国内では関東地方を中心とした豪雨災害と、悲惨な天災や人災にみまわれましたが、本市においては、昨年一昨年と2年連続で発生した豪雨災害もなく、また、冬期間も記録的に積雪が少なく過ごしやすいう年度でした。

当社会福祉協議会では、新たな事業として、生活困窮者自立支援事業と地域福祉に関する事業を実施しました。生活困窮者自立支援事業は、市からの委託事業で相談支援事業です。生活保護を受給しておらず、経済的に困窮している方々に相談を通して、その人に合った支援を提供し、生活再建に結び付ける制度です。年間61名の相談があり、ほかの制度の利用により再建に結びついた方もいます。しかし、そのほとんどが1回限りの相談に終わっているのが実情です。関係機関と調整会議を開き支援すべきケースもありますが、本人が望まないケースが多く今後の課題です。地域福祉に関する事業は、平成26年度に策定した第2次長井市地域福祉活動計画に沿ったもので、様々な事業を実施しましたが、特筆すべきは、地区・団地で地域福祉に関わる活動をしている方々への支援事業（ささえあい事業）です。すでに活動をしているまたは新たに始めた地区・団体5地区1団体が、高齢者宅訪問見守りや高齢者の集まりなど新たな事業に取り組みました。また、市内6地区の公民館を中心に「地域づくり計画」を策定しておりますが、西根地区と平野地区に私たち職員も参加させていただき、福祉部門に関わらせていただきました。今後は、そのほかの地区にも参加させていただき、住民の方々の地域福祉への理解と実践に繋げていきます。

また、情報発信として、新たに長井市社会福祉協議会のホームページを立ち上げました。まだ、立ち上げたばかりで、型どおりの情報しか発信できておりませんが、今後市内の福祉事業所等からも情報をアップしていただき、このホームページを見れば、市内の福祉に関するすべての情報が入手可能になるようにしていきたいと考えています。

以下、当社会福祉協議会が独自で取り組んでいる主だった既存事業になります。

◎ 小中高校生を対象とした福祉学習、体験学習

中央地区公民館主催のやんちゃ放課後広場で「車いす体験教室」や子ども育成会連合会主催のジュニアリーダー研修会「点字体験教室」と「車いす体験教室」を開催し、多くの子供たちに障がいについての理解を深めてもらいました。

◎ 訪問介護事業

当初から赤字予算でしたが、利用者347人／年と月平均3人増により、赤字の幅が縮小しました。しかし、利用者の増減、利用者の利用時間数など月ごとに変化し、この度は増加になりましたが、全体としては年々減少傾向にあります。今後の介護事業の在り方について検討していく必要があります。

◎ 保育所はなぞの保育園経営事業

4月当初の児童数は130人で、途中増減がありますが3月末で136人となっています。1月から職員体制が整い、0歳児の受け入れを6人増やしたことや人勧による保育単価の増により収入が伸びたことと、除雪費や人件費の減少により収益が大きく伸びました。

◎ 障がい者福祉サービス事業所せせらぎの家

年度末の利用者数は49名と、当初と比べ大きな変化はありません。

施設は建設後20年を経過し、設備等の老朽化も見られたため、屋根および壁面の塗り替え工事と雨どいの補修を実施しました。その他消雪設備（ポンプ制御盤）や木工室の暖房器具に故障が発生したため修繕を行いました。

就労支援事業の状況につきましては、自主作品事業は、行政からの優先調達関係で（60周年記念事業関連事業の）発注が減少したため、昨年度よりやや下回る結果となりましたが、パン事業は同業他社もひしめき合う中としては、収益を上げております。全体として40万円強、昨年度比約4%の減となっておりますが、利用者への工賃は前年度並みにお支払いしています。

今年度の全体の収支としては、平成26年度は約1000万円の黒字でしたが、平成26年度の施設長不在、60周年記念特需、今年度の修繕などの特殊事情もあり、約100万円の黒字にとどまりました。

課題として、自主作品事業の拡大を図るための新製品の開発や、パン事業においては新商品の取り組み、農園芸部門では収益性の高い作物への転換や利用者の通所率の向上、利用者の増員などが挙げられます。

I. 会 務 運 営

(1) 理 事 会

| 開催期日 | 出席者数 | 付 議 事 項 |
|------------|-------------|---|
| 27. 5. 26 | 1 1 書面 3 | <ul style="list-style-type: none">・平成 2 6 年度長井市社会福祉協議会事業実施報告について・平成 2 6 年度長井市社会福祉協議会一般会計資金収支計算について・平成 2 6 年度せせらぎの家事業実施報告について・平成 2 6 年度長井市社会福祉協議会特別会計資金収支計算について・平成 2 7 年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算（第 1 号）について・評議員の同意を求めることについて |
| 27. 9. 29 | 1 1 書面 4 | <ul style="list-style-type: none">・平成 2 7 年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算（第 2 号）について |
| 27. 12. 15 | 1 4 書面 1 | <ul style="list-style-type: none">・長井市たすけあい資金貸付金の不納欠損処分について・特定個人情報取扱規定の設定について・長井市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について・平成 2 7 年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算（第 3 号）について |
| 28. 3. 29 | 1 4 書面 1 | <ul style="list-style-type: none">・長井市社会福祉協議会役職員給与規程の全部改正について・社会福祉法人長井市社会福祉協議会職員給与規程の設定について・長井市社会福祉協議会役員及び職員の旅費に関する規程の全部改正について・社会福祉法人長井市社会福祉協議会地域福祉・ボランティア活動基金規程の設定について・長井市社会福祉協議会障がい福祉サービス事業所「せせらぎの家」運営規程の一部改正について・平成 2 7 年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算（第 4 号）について・平成 2 8 年度長井市社会福祉協議会事業計画について・平成 2 8 年度長井市社会福祉協議会資金収支予算について・施設長の任命について |

(2) 監事会

| 開催期日 | 出席者数 | 付議事項 |
|-----------|------|---|
| 27. 5. 13 | 3 | <ul style="list-style-type: none">・平成26年度事業実施報告及び各会計決算・総勘定元帳・諸証券関係綴り |
| 27. 8. 21 | 3 | <ul style="list-style-type: none">・平成27年度会計執行状況(4～6月)・総勘定元帳・諸証券関係綴り |
| 27. 12. 9 | 3 | <ul style="list-style-type: none">・平成27年度会計執行状況(7～9月)・総勘定元帳・諸証券関係綴り |
| 28. 2. 25 | 3 | <ul style="list-style-type: none">・平成27年度会計執行状況(10～12月)・総勘定元帳・諸証券関係綴り |

(3) 評議員会

| 開催期日 | 出席者数 | 付議事項 |
|------------|------|---|
| 27. 5. 26 | 22 | <ul style="list-style-type: none">・平成26年度長井市社会福祉協議会事業実施報告について・平成26年度長井市社会福祉協議会一般会計資金収支計算について・平成26年度せせらぎの家事業実施報告について・平成26年度長井市社会福祉協議会特別会計資金収支計算について・平成27年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1号)について・理事の補充選任について |
| 27. 9. 29 | 22 | <ul style="list-style-type: none">・平成26年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算(第2号)について |
| 27. 12. 15 | 25 | <ul style="list-style-type: none">・平成27年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算(第3号)について |
| 28. 3. 29 | 21 | <ul style="list-style-type: none">・平成27年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算(第4号)について・平成28年度長井市社会福祉協議会事業計画について・平成28年度長井市社市社会福祉協議会資金収支予算について |

II 事業項目と内容

1. 福祉の情報提供・啓発・育成に関する事業

地域での取り組み支援

(1) ささえあい事業（きっかけ編）（新規事業）

地域での交流の場づくりを支援していくためにモデル地域での地区（自治公民館単位）、地域団体などに活動費として助成を行う呼びかけを社協だより等により行いました。（活動例：あいさつ運動、福祉座談会の開催など）

福祉の情報提供

(2) 広報活動

①社協だよりを年4回定期的に発行し、市内全世帯に配布しました。また、各種事業のお知らせを発行し社協活動の理解と地域福祉・在宅福祉の啓発に努めるとともに、事業周知・参加拡大に努めました。

◆広報発行状況

| | | | |
|--------|-------------|------|-----------|
| 4月15日 | 社会福祉協議会だより | 全戸配布 | 各種事業のお知らせ |
| 7月1日 | 社会福祉協議会お知らせ | 隣組回覧 | 法律相談 |
| 7月15日 | 社会福祉協議会だより | 全戸配布 | 社協事業報告・計画 |
| 9月15日 | 社会福祉協議会お知らせ | 全戸配布 | ふれあい福祉まつり |
| 10月15日 | 社会福祉協議会だより | 全戸配布 | 各種事業のお知らせ |
| 12月25日 | 社会福祉協議会だより | 全戸配布 | 各種事業のお知らせ |

②社協ホームページを立ち上げ、さらに福祉情報の提供が進められる取り組みを行いました。（ホームページ名：みんなでつくる長井のふくし情報サイト『ながいのふくしランド』）

(3) 出前福祉講座

福祉への関心を高めるきっかけづくりとして、地域に出向いて出張形式で、地域福祉活動など福祉の情報提供を行うため講座を開催いたしました。

| 実施日 | 対象 | 内容 | 参加人数 |
|-------|-------------|---------------------|------|
| 5月28日 | 豊田更生保護女性の会 | 認知症についてのお話し・社協お知らせ | 13名 |
| 6月26日 | マルコン会 | 社協説明・接し方・寸劇・グループ寸劇 | 35名 |
| 7月1日 | 平田ひなづる会 | 社協説明・接し方・寸劇・グループワーク | 25名 |
| 7月22日 | 四ツ谷よつば会 | 認知症について・本人への関わり方など | 20名 |
| 8月18日 | 時庭ミニデイサービス | 認知症予防（寸劇）・社協概要説明 | 25名 |
| 8月21日 | 下伊佐沢すみれ会 | 認知症予防（寸劇）・社協概要説明 | 16名 |
| 8月17日 | 社協 ふれあいサロン | 寸劇（認知症関係）・認知症予防について | 33名 |
| 9月25日 | 社協 ふれあいサロン | 寸劇（認知症関係）・認知症予防について | 31名 |
| 9月28日 | 中央公民館ふらり学講座 | ひとりで暮らすお年寄りを温かく見守る | 23名 |

| | | | |
|--------|-------------|---------------------|-----|
| 10月7日 | 社協 ふれあいサロン | 寸劇（認知症関係）・認知症予防について | 34名 |
| 12月12日 | 平野地区防犯研修会 | 寸劇（認知症関係）・認知症予防について | 30名 |
| 2月1日 | 大沖やすらぎ会 | 認知症サポーター養成講座 | 20名 |
| 2月9日 | 伊佐沢上地区ひまわり会 | 認知症について・本人への関わり方など | 8名 |

地域支援・福祉啓発

（４）地域座談会の開催

小学校区で実施されている地域づくり計画策定に連携しながら、地域の福祉課題や取り組みの状況などについて自由に話し合い地域のささえあいや問題解決のきっかけづくりとなることをねらいとした座談会の開催支援を行いました。

- ・通年～ 西根地区地域づくり計画策定委員会への参加
- ・通年～ 平野地区地域づくり協議会健康福祉部会への参加
- ・1月17日 伊佐沢地区将来を語る会への参加

（５）ふれあい福祉まつり

障がいや世代を超えたたすけあいの輪の拡大を目的に、市民の方々、施設・福祉団体、ボランティア団体、関係機関の方々の参加で開催いたしました。

| 実施日 | 会場 | 参加者数 | 内容 |
|-------|---------|-------|-------------------------|
| 9月19日 | 生涯学習プラザ | 約800名 | 各参加団体による出し物やブース担当による催し。 |

（６）あいさつキャンペーンの実施（新規事業）

「ささえあいの地域づくりのためには隣近所からのあいさつから」を実践するため、ふれあい福祉まつりに向け社協だより等であいさつ標語を募集し、優秀作の投票などを行い、あいさつ運動の呼びかけを行いました。

（７）総合相談事業

老人福祉センターを拠点とし、ボランティアセンター、介護保険事業所、保育所、児童センター、障がい福祉サービス事業所を抱える社協として幅広い連携により、各種相談体制を確立し、市民の方がより利用しやすいような体制づくりを図ってまいりました。

①老人福祉センターにおいて常時受付

相談受付：常時、相談員：社協職員

②「心配ごと相談員」の各地区配置

相談受付：常時、相談員：14名（各地区2名ずつ（中央地区のみ4名））

③法律相談の実施

開催回数：2回、相談員：弁護士（高齢者総合相談センター移動法律相談）

④教育相談

相談受付：中央児童センター開館時常時、相談員：児童厚生員

◆総合相談 相談件数 68件

◆心配ごと相談員会議及び研修会の開催

| 開催日 | 会議名称 | 参加者数 | 備考 |
|-------|------------------|------|---------------|
| 6月11日 | 心配ごと相談員会議 | 13名 | 委嘱状交付、活動説明 |
| 10月5日 | 置賜3市5町心配ごと相談員研修会 | 13名 | 基調報告、講演 |
| 3月22日 | 長井市各種相談員連絡会・研修会 | 27名 | 講演「若者支援の現場から」 |

◆長井市各種相談員連絡会・研修会

| 開催日 | 参加者数 | 備考 |
|-------|---|--|
| 3月22日 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 県身体障害者相談員 ・ 県知的障害者相談員 ・ 行政相談委員・人権擁護員 ・ 心配ごと相談員 27名 | 講演「若者支援の現場から」 ＊長井市社協生活相談窓口関係機関研修会との合同研修 |

(8) 人材づくり研修の実施（新規事業）

地域で福祉を推進するための人材育成についての研究を行い、研修等を行うための検討を行いました。

(9) 小中高校生を対象とした福祉学習、体験学習

子どものころから福祉にふれる機会を多くもてるように、ボランティア、介護、保育、障がいなどに関する福祉学習、体験学習についての講座開催に向け研修会、他社協の取り組みを学び研鑽を積むともに講座を開催しました。

| 実施日 | 対象 | 講座名 | 参加者数 |
|--------|---------------|--------------------------|------|
| 8月4～5日 | 長井市と置賜地域の中高校生 | サマーボランティアスクール2015 | 16名 |
| 11月18日 | 伊佐沢小学校児童 | 放課後子ども伊佐沢教室「ボランティア教室」 | 50名 |
| 11月19日 | 長井小学校児童 | やんちゃ放課後ひろばきみにもできるよボランティア | 50名 |
| 1月30日 | 長井市と置賜地域の中高校生 | ウインターボランティアスクール | 64名 |
| 2月20日 | 長井市ジュニアリーダー | ジュニアリーダー冬期研修 | 20名 |

(10) 社会福祉活動功労者顕彰事業

多年にわたり福祉活動に献身的な努力を続けてこられた方々に、表彰状又は感謝状を贈るとともに、福祉における各種表彰への推薦を行い、福祉思想の高揚と普及に努めました。

◆社会福祉活動功労者顕彰

(敬称略)

| | |
|--------------------|---|
| 県知事表彰 | 根津昌子、皆川善典、斉藤博幸、情野明美、富永一史 志釜幸喜、橋本文子、舟山悦子、樋口富士子 |
| 県民福祉大会 会長表彰 | 鈴木百合、平間佐枝子、石川尚宏、民謡町田会 長井傾聴ボランティア「なごみ」 |
| 大会会長感謝状 | 株式会社北原産業 |
| 長井市社会福祉協議会 会長表彰 | <ul style="list-style-type: none"> ●社会福祉功労者表彰 横澤要、外田・貴、菅野英夫、齋藤喜内、渡部昭子、佐藤啓子 土田晃、渡部俊雄、赤間富子、佐藤淑子、梅村さだ子、安部トヨ 藤川シゲ、小笠原みち子、佐藤絹子、大谷部秀昭 ミニデービス「和泉寿会」、ミニデービス「下平山ミニデイひまわり」 ミニデービス「花の和会」、ミニデービス「ミニデー葉山会」 ●社会福祉功労者感謝状 菊地 榮 |

(11) 隣組推進研究会の実施（新規事業）

「隣組っていいね推進研究会（仮称）」を開催し地域でのささえあいを広げるための意見交換会の検討を行いました。

(12) 拠点づくり研究会の実施（新規事業）

地域の中に福祉活動を進めていくための拠点となる場が作れないかを話し合う場の検討を行いました。

2. 日常的な支えあい・活動の拠点づくりに関する事業

地域での取り組み支援

(1) ささえあい事業（場づくり編）（新規事業）

地域での交流の場づくりを支援していくためにモデル地域での地区（自治公民館単位）、地域団体などに活動費として助成を行いました。

（活動例：高齢、子育て、障がいなどの各種サロン立ち上げなど）

◆場づくり編助成実施状況

| 名称 | 実施地区・団体名 | 内 容 |
|--------------------|----------|--------------------|
| ストレッチで元気の会 | 中央地区横町 | ストレッチ運動を通じた集まりの場 |
| 上の台すこやかサロン | 伊佐沢地区上 | 地域内高齢者の集まりの場 |
| あじさいの会 | 致芳地区成田 | 一人暮らし高齢者宅を解放した集りの場 |
| 子育てサークル あひるのばーば | 市内全域 | 未就園児と保護者の「育児サークル」 |

(2) ささえあい事業（取り組み編）（新規事業）

地域での交流の場づくりを支援していくためにモデル地域での地区（自治公民館単位）、地域団体などに活動費として助成を行いました。

（活動例：地域での除雪活動、声かけ・見守り活動） 2件

◆取り組み編助成実施状況

| 名称 | 実施地区・団体名 | 内 容 |
|--------------------------------|----------|---------------|
| 成田上宿地区 | 致芳地区 | 高齢者世帯等の除雪活動 |
| 上地区福祉活動推進会 ボランティアグループ「ひだまり」 | 伊佐沢地区上 | お茶のみを通じた見守り活動 |

集まりの場の支援

(3) 福祉バス貸し出し（高齢者等外出支援事業）

高齢者の外出支援として、ふれあいサロン事業の送迎、ミニデイサービス、老人クラブの研修等や市内ボランティア団体や障がい者団体等の活動支援のため福祉バスを3台運行致しました。一部県外への貸し出しも行い好評を得ております。

◆福祉バス運行状況

| | | | | | |
|------|--------|------|-----------|--------|-----------|
| 運行回数 | 5 3 2回 | 運行距離 | 36, 403km | 利用延べ人数 | 9, 2 2 1人 |
|------|--------|------|-----------|--------|-----------|

(4) ふれあいサロン事業

高齢者の健康と生きがいづくりを目的として、老人福祉センターにおいて週3回（月水金）のふれあいサロンを開催致しました。

多くの市民の方にボランティア講師としてご協力いただき様々な企画を実施し、館外研修では地域探訪も取り入れ利用者には大変好評を得ております。

昼食にはNPO法人「まごころサービス長井」の手作りの食事を提供し喜ばれております。

◆ふれあいサロン利用状況

| | | | |
|------|------|--------|-------------------|
| 開催日数 | 135日 | 利用延べ人数 | 4,478人（1日平均33.2人） |
|------|------|--------|-------------------|

(5) 集まりの場事例集の作成（新規事業）

市内の集まりの場についての情報を集め事例集を作成するための研究を行いました。（高齢・子育て・障がいサロン情報等）

(6) サロン等協力員研修会（新規事業）

市内のサロン、ミニデイ等の集まりの場の協力員を対象としたスキルアップのための研修会を実施するための研究を行いました。

(7) 地域交流の場の研究と発掘（新規事業）

市内の施設や企業等を利用した集まりの場の発掘のための研究を行いました。

(8) 老人福祉センター運営

①老人福祉センター運営

地域高齢者の健康の増進、教養の向上、レクリエーションの便宜を図りながら施設利用をしていただき、生きがいのある生活を推進していくとともに、各種相談窓口として、総合的な福祉向上への拠点施設としてご利用いただきました。

◆老人福祉センター利用状況

| 年度 | 利用人数 |
|------|------|
| 27年度 | 522人 |
| 26年度 | 657人 |
| 25年度 | 709人 |
| 24年度 | 859人 |
| 23年度 | 995人 |

② 老人福祉センターの土日祝祭日の開放

土日祝祭日における老人福祉センターの日直体制、必要時における職員の出勤体制を整え、高齢者、障がい者の方の生きがい活動、サロン活動の場づくりを図りました。

延べ団体21団体 154名

| 月 | 利用団体 | 利用者数 | 月 | 利用団体 | 利用者数 | 月 | 利用団体 | 利用者数 |
|----|------|------|-----|------|------|-----|------|------|
| 4月 | 2団体 | 16名 | 8月 | 2団体 | 11名 | 12月 | 3団体 | 17名 |
| 5月 | 2団体 | 10名 | 9月 | 0団体 | 0名 | 1月 | 2団体 | 47名 |
| 6月 | 1団体 | 5名 | 10月 | 2団体 | 9名 | 2月 | 3団体 | 16名 |
| 7月 | 1団体 | 7名 | 11月 | 2団体 | 9名 | 3月 | 1団体 | 7名 |

(9) 出前福祉サービス事業

地域にミニデイサービスがない方や老人クラブ等に参加されていない方の集まりに対し、身近な地域でのサロン活動が始めるための出前福祉サービス事業協力員を派遣し、情報や話題の提供を図ってまいりました。

| 実施日 | 対象者名 | 会場 | 参加者数 | 内容 |
|-------|-------|----------|------|--|
| 6月25日 | 館町南地区 | 老人福祉センター | 32名 | 軽運動、ボランティア講師による催し（民謡）、まごころサービス長井による昼食。 |

(10) 関係機関と連携した要援護者の把握

地区長、住民組織、民生委員児童委員、行政等と連携し、市防災計画の取組みなどに合わせ地域の要援護者把握、状況把握に努めました。

3. ボランティア活動の推進に関する事業

ボランティアの情報提供

(1) ボランティアの情報発信

①ボランティア広報誌の発行

年4回社会福祉協議会だよりに「長井市ボランティアセンターだより」を掲載し、ボランティア活動についての情報を提供しました。

②ボランティアセンターホームページの公開（新規事業）

ボランティアセンターホームページにて情報の発信を行いました。

③ボランティア講師登録制度

芸術、文化、歴史などに精通する市民の方々に対し高齢者の生きがいや健康づくり活動のボランティア講師としての登録を進め、社協事業（ふれあいサロン等）や地域のミニデイサービスへの協力体制づくりによる福祉の充実を図りました。

◆平成27年度ボランティア講師登録状況 45団体及び個人

◆社会福祉協議会ふれあいサロンへの出演者数30団体及び個人

◆ミニデイサービス等への講師調整 33件

(2) 一斉ボランティアの日の検討（新規事業）

地域において一斉にボランティア活動をする日と呼びかけることができないかの検討を行いました。

(3) ボランティア講座の実施（各種ボランティア講座の実施）

傾聴ボランティア講座、サマーボランティアスクール、ウインターボランティアスクールを企画し、中高生を対象としたボランティア講座を開催しました。ボランティア団体やボランティア活動者の方との連携によりボランティア団体の活動支援を行いました。また講師依頼に対応し出前のボランティア講座を行いました。

◆ボランティア講座実施状況

| 実施日 | 対 象 | 講 座 名 | 参加者数 |
|--------|---------------|--------------------------|------|
| 8月4～5日 | 長井市と置賜地域の中高校生 | サマーボランティアスクール2015 | 16名 |
| 9月 | 傾聴活動に興味のある方 | 傾聴ボランティア養成講座（4回） | 6名 |
| 11月18日 | 伊佐沢小学校児童 | 放課後子ども伊佐沢教室「ボランティア教室」 | 50名 |
| 11月19日 | 長井小学校児童 | やんちゃ放課後ひろばきみにもできるよボランティア | 50名 |
| 1月30日 | 長井市と置賜地域の中高校生 | ウインターボランティアスクール | 64名 |
| 2月20日 | 長井市ジュニアリーダー | ジュニアリーダー冬期研修 | 20名 |

(4) ボランティア活動プレゼン会の検討（新規事業）

市内のボランティア活動者や団体の活動を紹介する機会を作り既存のボランティア活動の活性化と新たな活動者の育成のための会の検討を行いました。

(5) ボランティア実践者、担当者むけ研修会の検討（新規事業）

ボランティア活動者や施設等の受け入れ担当者を対象とした研修会や情報交換会の検討を行いました。

ボランティア活動活性化

(6) ボランティアセンター充実研究会の実施（新規事業）

市内の関係者に協力をいただきボランティアセンターが地域に役立つ存在になるための研究会（ボラセンラボ）の開催にむけ検討を行いました。

(7) ボランティア育成・活動資金の研究（新規事業）

ボランティア育成や活動を支援のための資金についての検討を行いました。

(8) ボランティア活動なんでも相談室の実施（ボランティアネットワーク推進事業）

ボランティアコーディネーターを配置し、ボランティアをしたい人や求めている人の情報がそこに行けばわかるというようにボランティアセンターの機能を強化しました。個人・団体のボランティア登録と情報収集を行いました。

◆各種イベントへのボランティアコーディネート

| 実施日 | 会 場 | ボランティア数 |
|-------|--------------------|---------|
| 7月24日 | 山形県身体障害者福祉大会（長井大会） | 31名 |
| 8月30日 | せせらぎの家まつり | 18名 |

①ボランティア登録団体研修会

置賜地方のボランティア及びボランティア団体の交流、情報交換のための事業へ参加し、ボランティア活動の普及啓発と活性化、連携の強化を図りました。

◆全国ボランティアフェスティバル

| 実施日 | 会 場 | 内 容 |
|--------|------------------|--------------------------------|
| 11月21日 | ビックバレットふくしま（郡山市） | 全国規模のボランティアの集いへ参加し、見聞を広げてきました。 |

(9) 学校との連携強化（学童児童生徒のボランティア活動育成事業）（新規事業）

小中学生を対象としたボランティア体験作文コンクールを実施し、市内の小中学校の協力を得ながら体験作文の募集を行い、優秀作品については関係者参集のもと発表会を実施し、幼い時期からボランティア活動にふれる機会づくりを行いました。

◆ボランティア体験作文表彰と発表会

| 実施日 | 参加者数 | 内 容 |
|------|------|---|
| 1月9日 | 40名 | ボランティア体験作文の発表と表彰。講演会。 受賞者10名。応募総数42作品。 |

(10) ボランティア団体の情報交換会の実施（「まとまるといいごどある座談会」との連携）

ボランティア活動者が集まり情報交換を行う場を定期的に開催し、緩やかなつながりづくりに努めました。

4. 連携・協働・新たな福祉サービスの研究に関する事業

福祉サービスや生活課題への取り組み

(1) 福祉サービス理解促進（新規事業）

地域における福祉ニーズ把握のために福祉座談会等を機会に新たな共助・サービスの研究・支援体制の整備に向けての取り組みを行いました。

(2) 関係機関との連携による新たな共助・サービスの研究（新規事業）

ひきこもりについての意見交換会、障がい児・者関係者の座談会の開催に向け検討を行いました。

◆障がい児・者まとまるといいごどある座談会

| 実施日 | 会 場 | 内 容 | 参加者数 |
|------|----------|---------------|------|
| 2月9日 | 老人福祉センター | バリアフリーマップについて | 4名 |

組織の垣根をこえたネットワークづくり

(3) 除雪ボランティア活動の支援

高齢者や障がい者宅の冬場の除排雪が困難な方の支援のため除雪ボランティアを募り、除雪ボランティアのコーディネートを行いました。

◆長井市建設業除雪ボランティア協議会 協力企業：市内24社

◆除雪ボランティア

| 実施日 | 内 容 | 参加者数 | 事業名 |
|-------|------------|------|-----------------|
| 1月30日 | 個人宅5件、施設3件 | 66名 | ウインターボランティアスクール |

(4) 災害ボランティアセンター連絡会

災害ボランティアセンター設置運営マニュアルに基づき、市内の関係機関や行政担当課と協力しながら連絡会を開催し、災害ボランティアセンター体制の整備を行いました。

また市防災訓練において策定内容に合わせ行政、関係機関、災害ボランティアコーディネーター、一般ボランティアと合同で災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を行いました。

また、近隣市町の災害ボランティアセンター運営のための支援を積極的に行いました。

◆災害ボランティアセンター連絡会

| 実施日 | 会 場 | 参加者数 | 内 容 |
|--------|----------|------|---------------------------|
| 6月18日 | 老人福祉センター | 18名 | 長井市災害 VC 連絡会 |
| 10月25日 | 豊田地区 | 33名 | 長井市防災訓練、 長井市災害 VC 設置訓練 |

(5) 関係機関及び団体との連携（「まとまるといいごどある座談会」の開催）

行政、学校、地域、ボランティア・NPO等の地域の様々な団体や個人が連携・協働し、緩やかな関係を作ることにより総合的な福祉を提供できる体制を確立し、地域福祉の向上に努めるため定期的に情報交換の場「まとまるといいごどある座談会」を開催しました。

◆まとまるといいごどある座談会

| 実施日 | 会 場 | 内 容 | 参加者数 |
|--------|----------|------|------|
| 5月28日 | 老人福祉センター | 情報交換 | 13名 |
| 10月27日 | 老人福祉センター | 情報交換 | 9名 |
| 1月26日 | 老人福祉センター | 情報交換 | 9名 |

(6) 手をつなぐ育成会の支援

事務局を担当し、知的障がい者の在宅支援と積極的な社会参加を促進するために会の運営及び活動支援に努めました。

(7) 老人クラブ連合会の支援

事務局を担当し、生きがいづくり活動・健康づくり活動を行い、高齢者同士がともに支え合いながら地域で生き生きと生活できるように連合会の運営及び活動支援に努めました。

(8) 民生委員児童委員協議会連合会の支援

事務局を担当し、要援護者の生活状況を把握した助言指導による充実した支援活動を、個々の民生委員児童委員、主任児童委員が積極的に展開することができるよう、関係機関と協力して組織力の向上に努めました。

5. 生活支援・福祉サービス利用支援・権利擁護に関する事業

(1) 生活福祉資金の貸付事業

低所得世帯及び障害者世帯等の自立更生を図るために、生活福祉資金貸付制度の活用について民生委員の協力を得ながら公正な立場で判断し、県社協への申請を行うとともに、生活問題解決に向けた相談援助に努めてまいりました。

◆平成27年度末資金利用状況 貸付件数 90件 貸付額 56,979,000円

◆平成27年度生活福祉資金利用状況

| 資金種類 | 借入申込 | | 貸付決定 | | 貸付不承認 | | 減額 | |
|--------|------|------------|------|------------|-------|------------|----|----------|
| | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 | 件数 | 金額 |
| 福祉資金 | 1 | 2,318,000円 | 0 | | 1 | 2,318,000円 | 0 | |
| 緊急小口資金 | 1 | 100,000円 | 1 | 100,000円 | 0 | | 0 | |
| 教育支援資金 | 4 | 3,920,000円 | 4 | 3,200,000円 | 0 | | 1 | 720,000円 |
| 総合支援資金 | 2 | 723,000円 | 1 | 160,000円 | 1 | 300,000円 | 1 | 263,000円 |
| 合計 | 8 | 7,061,000円 | 6 | 3,460,000円 | 2 | 2,618,000円 | 2 | 983,000円 |

(2) たすけあい資金貸付事業

低所得の応急的な生活資金として、5万円の限度で無利子の貸付けを行い、自立更生に向けた生活援助に努めてまいりました。

◆たすけあい資金利用状況

| 27年度 貸付件数 | 27年度 貸付金額 | 27年度 償還金額 | 28年3月末 貸付件数 | 28年3月末 貸付金額 |
|--------------|--------------|--------------|----------------|----------------|
| 25件 | 1,160,000円 | 1,201,000円 | 55件 | 1,832,000円 |

(3) 福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等の自分一人でなかなか判断が決めかねる方々のために福祉サービス手続きのお手伝いや、利用料、公共料金等の支払いなど、日常的な金銭の管理をお手伝いする制度として、デイサービス、民生委員、知的障害者施設、サービス担当者など関係機関へのPRに努めるとともに、西置賜地域（白鷹町）の基幹社協として管内の関係機関、団体等の連絡調整・研修会を実施しました。

◆事業利用状況

| | | | | | |
|------|------|--------|-----|--------|-----|
| 相談件数 | 165件 | 契約締結件数 | 97件 | 援助継続件数 | 25件 |
|------|------|--------|-----|--------|-----|

(4) 生活困窮者自立支援事業（新規事業）

生活困窮者の自立を目的に対象者からの相談に応じ、個別かつ継続的に必要な情報の提供や助言等を行いました。

◆事業利用状況

| | | | | | |
|--------|-----|--------|------|---------|----|
| 初回相談件数 | 61件 | 相談支援件数 | 100件 | プラン作成件数 | 3件 |
|--------|-----|--------|------|---------|----|

(5) 介護者教室事業

在宅で介護をされている方を対象に月1回定期的に介護に関するさまざまなテーマについての情報提供と介護者同士の懇談の場の提供を行うことを目的に開催いたしました。

| 開催期日 | テーマ | 参加人数 |
|--------|---|------|
| 4月21日 | 現代のオムツはこんなにもスゴかった | 14名 |
| 5月19日 | 腸の健康が元気の秘訣 | 4名 |
| 6月18日 | 身も心も、ふんわり軽くしませんか？ | 9名 |
| 7月14日 | 介護の施設見学『リバーヒル関連施設 輝ら凜、グループホームリバーヒル長井館町、野の香』 | 12名 |
| 8月11日 | 長井市の介護予防ってどう変わったの？ | 8名 |
| 9月15日 | キレイは脳を刺激する「お化粧品、マッサージ講座」 | 9名 |
| 10月15日 | リラックスヨガでココロの安定・ストレス解消 | 7名 |
| 11月19日 | 手軽にカンタン介護食 | 10名 |
| 12月17日 | 介護と税金のしくみ | 8名 |
| 1月19日 | ホッと一息つきましょ！(日頃感じている思いをお話しませんか) | 10名 |
| 2月16日 | 家族が認知症かもしれない！(みんなで知ろう支え合おう) | 21名 |
| 3月15日 | はぎ苑：食事と懇談会(軽体操・一年間の振り返り情報交換) | 14名 |

(6) 福祉有償運送事業

移動に制約のある方を対象として、会員登録制をとり、福祉有償運送を行いました。

◆福祉有償運送利用状況

| | | | |
|-------|----|------|-----|
| 登録者人数 | 2名 | 運送回数 | 40回 |
|-------|----|------|-----|

(7) 福祉機器の貸与事業

寝たきり老人及び介護者のために介護機器、介護用品の貸与を行いました。

◆福祉機器貸与状況

| | |
|------|-------------------|
| 貸与台数 | 車椅子 42台、 特殊寝台 11台 |
|------|-------------------|

(8) 避難者生活支援事業

山形県社会福祉協議会より避難者生活支援相談事業の委託を受け、東日本大震災により市内へ避難されている方々の訪問活動や毎月交流会を行い、地域社会での孤立防止やニーズ把握を行いました。

(9) 福祉サービス苦情解決体制の充実

各施設の苦情解決体制を整備し、各施設のおたより及び施設内への掲示し、利用者及びその家族への周知を行いました。

6. 福祉サービスの充実・福祉施設の地域交流に関する事業

(1) 居宅介護支援事業（介護保険）

利用者の要望の把握とおもいやりをもった対応を常に心掛けながら、在宅において適切なサービス提供が確保できるよう、居宅サービス計画の作成、他事業所との連絡調整、紹介、その他のサービス利用のための支援、相談を行いました。

◆居宅介護支援実施状況

| | | | |
|-----------|------|---------|--------|
| 月平均利用者実人数 | 135名 | 年間延利用件数 | 1,620件 |
|-----------|------|---------|--------|

◆介護予防居宅介護支援実施状況（地域包括支援センターより受託）

| | | | |
|-----------|-----|---------|------|
| 月平均利用者実人数 | 26名 | 年間延利用件数 | 308件 |
|-----------|-----|---------|------|

(2) 訪問介護事業（介護保険）

介護者等が安心して在宅生活が送れるように、個人のニーズに合わせて身体介護、家事援助等の提供を行い、サービスの充実、信頼される事業の推進に努めました。

◆訪問介護実施状況

| | | | |
|-----------|-----|---------|--------|
| 月平均利用者実人数 | 31名 | 年間延派遣回数 | 6,082回 |
|-----------|-----|---------|--------|

◆介護予防訪問介護実施状況

| | | | |
|-----------|-----|---------|--------|
| 月平均利用者実人数 | 19名 | 年間延派遣回数 | 1,592回 |
|-----------|-----|---------|--------|

(3) 障害者等居宅介護事業（障害者自立支援）

障がい者の心身の状況に応じ、自立した生活を営めるよう、身体介護、家事援助の提供を行いました。

◆障害者等居宅介護実施状況

| | | | |
|-----------|-----|---------|--------|
| 月平均利用者実人数 | 11名 | 年間延派遣回数 | 1,848回 |
|-----------|-----|---------|--------|

(4) 介護保険適応外日常生活援助事業

要介護者等で日常生活に援助の必要な高齢者を対象に、介護保険適応外の家事援助、院内介助等サービス提供を行い、日常生活の支援相談を行いました。

◆介護保険適応外日常生活援助実施状況

| | | | |
|-----------|----|---------|------|
| 月平均利用者実人数 | 3名 | 年間延派遣回数 | 319回 |
|-----------|----|---------|------|

(5) はなぞの保育園経営状況

0歳児（生後4か月）から5歳児までを対象とした乳幼児の保育を実施しました。

園児の健康管理に配慮しながら自園給食を実施し「食育」にも力を入れ、心身ともに健やかに育つように安心して過ごせる環境づくりに努めました。友だちとのかかわりも大切にしながら、異年齢の子や、障がいのある子とのふれあいを通じて思いやりや協調性が養われるよう保育しました。

◆在籍園児数（H28.3月末現在）

| | |
|---------|--|
| はなぞの保育園 | 0歳児18名、1歳児29名、2歳児22名、3歳児23名、 4歳児21名、5歳児23名 計136名 |
| 開園日数 | 291日 |

(6) 長井市致芳児童センター・長井市伊佐沢児童センター・長井市豊田児童センター経営状況

2歳児から5歳児までを対象として幼児の保育と小学生を対象とした学童クラブを実施しました。

児童センターにおいては、心身ともに健やかに成長できるよう一人ひとりを大切に、また地域の多くの人と関わりをもつことで思いやりや優しさを育てると共に自主性、協調性が養われるよう保育しました。

学童クラブでは、下校後の時間、異年齢の友達、また児童センターの園児との関わりの中で、学校生活とは違った集団の中での生活の仕方を知り、思いやりや優しさ、規律、礼儀が身につくよう取り組みました。

◆各児童センターの在籍園児数（H28.3月末現在）

| | |
|----------|-------------------------------------|
| 致芳児童センター | 2歳児18名、3歳児18名、4歳児17名、5歳児19名 計72名 |
| 開園日数 | 264日 |

| | |
|-----------|----------------------------------|
| 伊佐沢児童センター | 2歳児5名、3歳児5名、4歳児10名、5歳児8名 計28名 |
| 開園日数 | 264日 |

| | |
|----------|-------------------------------------|
| 豊田児童センター | 2歳児13名、3歳児19名、4歳児23名、5歳児19名 計74名 |
| 開園日数 | 264日 |

◆致芳学童クラブ・豊田学童クラブの在籍児童数（H28.3月末現在）

| | |
|---------|--|
| 致芳学童クラブ | 1年生11名、2年生9名、3年生5名、4年生1名、5年生1名 計27名 |
| 開館日数 | 267日 |

| | |
|---------|-----------------------------------|
| 豊田学童クラブ | 1年生12名、2年生10名、3年生5名、4年生4名 計31名 |
| 開館日数 | 257日 |

(7) 中央児童センター運営状況（中央学童クラブ）

市から運営管理の委託を受け、小学生を対象とした学童クラブと、自由来館型の児童センターの運営を行いました。中央児童センターでは日中、個人利用の方や子育てグループ「あひるのぼーば」、ファミリーサポートセンターへの会場貸し出しなど子育て活動の支援に取り組みました。あわせて相談支援を実施しました。

学童クラブにおいては南学童クラブが1クラス増の2クラスと、北学童クラブは長井小学校の教室を借りて3クラス編成で運営し、夏休み期間には更に20名を受け入れました。

遊びや運動を通して体力増進を図るとともに、異年齢集団の生活の中で社会生活に必要な規律や礼儀を身につけながら、思いやりや協調性が養われるよう努めました。

また、地域学習、体験学習を通して健全育成を図るため、長井市の町おこし活動の一つとなっている「けん玉教室」を行いました。高齢者の方との異世代の方々との交流や親子遠足を実施し様々な体験、交流活動の機会を持ちました。

◆中央学童クラブの在籍児童数（H28.3月末現在）

| | |
|----------------------|---|
| 南学童クラブ （中央児童センター） | 1年生7名、2年生19名、3年生16名、4年生8名 計50名 |
| 北学童クラブ （長井小学校） | 1年生22名、2年生21名、3年生16名、4年生10名、 5年生3名 計72名 |
| 開館日数 | 269日 |

*土曜日は南学童クラブ（中央児童センター）で実施。

(8) せせらぎの家経営

施設の健全な環境づくりに努め利用者の人間性を重んじ、明るく安心して利用できるよう目標にして事業を実施致しました。

就労継続B型事業所として、障がいを持つ方の自立と社会参加を促進するため、作業訓練及び日常生活上の支援を行いました。

就労事業の取り組みとして目標工賃達成指導員を中心とし工賃向上計画を進めました。引き続き安定した収入を確保するため、官公庁からの継続した受注に繋げていける取り組みを進めております。作業工賃については、段階による評価をもとに工賃を支払いました。

個別支援として個別支援計画に基づき、利用者一人ひとりに適切な支援を提供できるよう努めてまいりました。また、個々の身体状況の変化に応じ、利用者の抱える課題と希望する生活を把握しながら、他福祉サービスの活用等により地域生活全般の向上が図れるよう、関係機関と連携の強化を行ってまいりました。

保護者会との共催であるせせらぎの家まつりを始めとして各種行事を通しながら、地域との連携を図る取り組みを行いました。

◆利用状況（H28.3月末現在）

| | | |
|------|------|------|
| 利用定員 | 利用者数 | 開所日数 |
| 40名 | 49名 | 241日 |

7. 共同募金に関する事業

(1) 赤い羽根共同募金運動

次のとおり市民の皆様のあたたかい善意をいただきました。

◆一般募金（赤い羽根共同募金）

| 募金別 | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 | 備 考 |
|----------|-------------------|-------------------|---------|
| 戸別募金 | 3, 5 1 7, 4 4 6 円 | 3, 4 9 7, 7 7 5 円 | |
| 法人募金 | 1, 0 9 8, 0 0 0 円 | 1, 1 3 3, 0 0 0 円 | 2 1 3 件 |
| 職場・その他募金 | 7 5, 3 7 7 円 | 6 9, 6 1 1 円 | |
| 計 | 4, 6 9 0, 8 2 3 円 | 4, 7 0 0, 3 8 6 円 | |

(2) 歳末たすけあい運動

◆ 歳末たすけあい募金

| 募金別 | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 | 備 考 |
|------|-------------------|-------------------|-----|
| 戸別募金 | 2, 9 8 3, 0 0 0 円 | 2, 9 3 7, 6 1 4 円 | |
| 篤志募金 | 6 5, 0 0 0 円 | 6 6, 0 5 1 円 | |
| 計 | 3, 0 4 8, 0 0 0 円 | 3, 0 0 3, 6 6 5 円 | |

◆歳末たすけあい配分委員会を開催し、次の通り配分致しました。

| 配 分 項 目 | 配分金 | 備 考 |
|---------|-------------------|--|
| 在宅配分金 | 2, 4 3 8, 0 0 0 円 | 2 1 0 世帯 世帯 2 人まで 1 1, 0 0 0 円 2 人を超える 1 人に月 1, 0 0 0 円加算 |
| 災害見舞金 | 1 0, 0 0 0 円 | 罹災者への見舞金 1 件 |
| 在宅福祉事業 | 1 7 0, 0 0 0 円 | 給食サービス事業 5 地区 寝たきり者等介護用品購入 |
| 地域福祉配分金 | 1 6 5, 6 6 5 円 | 平成 2 8 年度地域福祉事業への配分 |
| 事 務 費 | 9 0, 0 0 0 円 | |
| そ の 他 | 1 3 0, 0 0 0 円 | 市内福祉施設慰問 4 件 (フラワーほっと、すみれ学園保護者会、 しゃくなげ寮、白い雲作業所) |
| 計 | 3, 0 0 3, 6 6 5 円 | |

8. 社会福祉に関する広域事業・組織体制の強化

(1) 地域福祉活動計画

「ささえあう 心をつなぐ ふくしのまち ながい」を基本理念に、第2次地域福祉活動計画推進期間の初年度として計画の推進に向け具体的に活動致しました。策定に関わった方々への計画完成の報告を行うとともに市内6地区の地区長会、単位民協等へ活動計画の説明を行い、地域でのささえあいの輪が広がるための呼びかけを行いました。社協だよりへの掲載や各事業においても活動計画の紹介を行いました。あわせて地域福祉活動計画推進のための会議を開催し進行管理を行いました。

◆第2次計画長井市地域福祉活動計画推進期間

平成27年度～平成31年度

◆第2次計画長井市地域福祉活動計画完成報告会

| 実施日 | 会場 | 内容 | 参加者数 |
|-------|----------|------------|------|
| 5月15日 | 老人福祉センター | 活動計画完成の報告会 | 50名 |

◆ふくしもり上げカフェ（ふりかえりの会）

| 実施日 | 会場 | 内容 | 参加者数 |
|-------|----------|-----------------------|------|
| 3月17日 | 老人福祉センター | 活動計画推進状況確認のためのワークショップ | 50名 |

(2) 西置賜地方福祉連絡会議

西置賜一市三町の社協で構成する連絡会議に参画し、地域福祉・在宅福祉活動、共同募金運動における連絡調整、研修会の実施を行いました。

(3) 置賜地方社会福祉協議会連絡会議

置賜三市五町の社協活動の連絡調整、及び共有する課題に即応するために役員、相談員、職員の共同研修に参加し地域福祉の推進を図りました。

(4) 組織体制の強化

地域福祉を推進する社会福祉協議会の職員としての資質の向上を図りました。職員研修については各部署より研修プロジェクト委員を選出し企画を行い、研修会開催についても職員の学びの場となるような取り組みを行いました。また、豪雪となった冬期間は除雪ボランティアについても組織として積極的に取り組みました。

◆役員・職員研修会

| 実施日 | 参加者数 | 内容 |
|--------|------|--|
| 11月14日 | 69名 | 内部研修「社協とは、地域福祉について。」 チームワークづくりミニ運動会 |